

公益財団法人 ソロプチミスト日本財団  
平成31年度 事業報告書  
(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

〈事業内容〉

1. 支援事業（公益目的事業2）

(1) ソロプチミスト日本財団 女性研究者賞

教育、科学技術、医療技術、環境、IT技術、介護福祉、社会福祉、伝統技術、伝統文化、文学、経済学、健康、平和などさまざまな分野で将来性のある研究をしている優秀な女性を支援し、女性研究者の躍進の機会を与えることを目的とし、研究費を支援する本事業に全国のソロプチミストクラブから35名が推薦された。

当財団の支援・奨励事業選考委員会による選考を経て受賞者1名を決定し、令和元年10月9日に京都市のみやこめっせで開催した年次贈呈式において認定証と支援金500万円の目録ならびに記念品を贈呈した。

また本年度は、当財団の創立40周年の記念事業として受賞者をもう1名選び、年次贈呈式において認定証と支援金300万円の目録ならびに記念品を贈呈した。

受賞者名は後記の通り。選外者には礼状を送付した。

なお本支援金については、支援期間満了後に当財団所定様式の会計報告書(支援期間が1年以上の場合は1年経過時に中間報告)ならびに研究報告書の提出を義務付けている。

2. 奨励事業（公益目的事業1）

(1) ソロプチミスト日本財団 ドリーム賞

女性や将来を担う子どもたちが希望を持てるような社会の構築を願って、自身の活動やその成果によって、女性や子どもたちに夢や勇気を与え、明るい未来を築くことに貢献した人を称える本賞に全国のソロプチミストクラブから23名が推薦された。

当財団の支援・奨励事業選考委員会による選考を経て受賞者1名を決定し、年次贈呈式において賞状と副賞100万円の目録ならびに記念品を贈呈した。受賞者名は後記の通り。

3. 顕彰事業（公益目的事業1）

(1) 千嘉代子賞

永年にわたり継続的に当財団定款の事業に掲げる各分野に該当する活動を行い、その活動において顕著な功績が認められる日本人を表彰する本賞に全国のソロプチミストクラブから36名が推薦された。

国際ソロプチミストアメリカの日本5リジョンによる選考、当財団の顕彰・援助事業選考委員会による選考を経て、2名の受賞者を決定した。年次贈呈式において賞状と副賞100万円の目録を贈呈した。受賞者名は後記の通り。

(2) 社会ボランティア賞

地域社会のニーズに適合した地域密着型のボランティア活動を継続的に行い、誠実に責任を果たしている個人または団体を顕彰する本賞に全国のソロプチミストクラブから192件が推薦された。

国際ソロプチミストアメリカの日本5リジョンによる選考、当財団の顕彰・援助事業選考委員会による選考を経て、34件の受賞者を決定した。年次贈呈式において社会ボランティア賞の賞状と副賞20万円の目録を贈呈した。受賞者名は後記の通り。

選外者には推薦クラブを通じて感謝状を送付した。

### (3) 学生ボランティア賞

学生ならではの視点で当財団定款の事業に掲げる各分野に該当するボランティア活動を継続的に行い、誠実に責任を果たしている学生（個人または団体）を顕彰する本賞に全国のソロプチミストクラブから51件が推薦された。

国際ソロプチミストアメリカの日本5リジョンによる選考、当財団の顕彰・援助事業選考委員会による選考を経て、9件の受賞者を決定した。年次贈呈式において学生ボランティア賞の賞状と副賞10万円の目録を贈呈した。受賞者名は後記の通り。

選外者には推薦クラブを通じて感謝状を送付した。

## 4. 援助事業（公益目的事業2）

### (1) ソロプチミスト日本財団 活動資金援助

資金困難な状況の中で地域社会のニーズに応えようと努力している団体へ、そのボランティア活動が継続できるよう活動資金を提供する本事業に全国のソロプチミストクラブから46件が推薦された。

国際ソロプチミストアメリカの日本5リジョンによる選考、当財団の顕彰・援助事業選考委員会による選考を経て、活動資金を援助する11団体を決定。年次贈呈式において、援助先を推薦したソロプチミストクラブへ援助金30万円の目録を贈呈した（内1団体へ援助金26万円、もう1団体へ25万円を贈呈）。援助先名は後記の通り。

なお本援助金については、2020年10月30日までに、当財団所定様式の使途報告書提出を義務付けている。

### (2) ソロプチミスト日本財団 災害復興援助

被災地における復興のための活動ならびに日本各地における被災者支援のための活動を実施している団体へ、そのボランティア活動が継続できるよう活動資金を提供する本事業に全国のソロプチミストクラブから12件が推薦された。

国際ソロプチミストアメリカの日本5リジョンによる選考、当財団の顕彰・援助事業選考委員会による選考を経て、活動資金を援助する5団体を決定。年次贈呈式において、援助先を推薦したソロプチミストクラブへ援助金30万円の目録を贈呈した。援助先名は後記の通り。

なお本援助金については、2020年10月30日までに、当財団所定様式の使途報告書提出を義務付けている。

## 5. 選考委員会

### (1) 支援・奨励事業選考委員会

下記の通り開催し、各賞の受賞者を決定した。

開催日	第1回	令和元年	5月14日
	第2回	令和元年	6月11日
委員長	小野	和枝	理事
委員	千	容子	理事長
	伊藤	純江	常務理事
	遠藤	妙子	常務理事
	藤本	和子	理事
外部委員	鶴田	満彦	氏（第2回のみ）
	福田	護	氏（第2回のみ）

## (2) 顕彰・援助事業選考委員会

下記の通り開催し、各賞の受賞者ならびに援助金贈呈先を決定した。

開催日	令和元年	5月28日
委員長	小野 和枝	理事
委員	潮 まどか	理事
	田中 和美	理事
	加藤 敬子	理事
	井上 恭子	理事
	佐古 順子	理事
職責委員	千 容子	理事長
外部委員	鷺見 徹也	氏
	鈴木 晶子	氏

## 6. その他事業関連委員会

### (1) 年次贈呈式実行委員会

当財団は公益目的事業の一環として年次贈呈式を開催する。下記の通り準備のための委員会を開催した。

開催日	第1回	平成31年	3月19日
	第2回	令和元年	6月14日
	第3回	令和元年	9月4日
委員長	藤本 和子	理事	
委員	小野 和枝	理事	
	加藤 敬子	理事	
	大島 好恵	評議員	
	宮脇 テル子	評議員	
	中澤 千恵子	評議員	
職責委員	千 容子	理事長	
サポーティングクラブより			
	村田 良子	会長	(SI 京都) *クラブ会長任期満了により交代
	森 陽子	会長	(SI 京都) *後任として就任
	八田 周子	理事	(SI 京都)
	岡野 路子	会長	(SI 京都 - みやこ)
	惣司 寛子	前会長	(SI 京都 - みやこ)

### (2) 40周年準備委員会【平成29年度より継続】

下記の通り委員会を開催した。

開催日	第5回	平成31年	2月14日
	第6回	平成31年	4月4日
	第7回	令和元年	8月6日
委員長	千 容子	理事長	
委員	伊藤 純江	常務理事	
	遠藤 妙子	常務理事	
	小野 和枝	理事	
	藤本 和子	理事	
	加藤 敬子	理事	

## <管 理 部 門>

### 1. 役員会等に関する事項

下記の通り開催し、当財団の事業の執行、運営管理に努めた。

#### (1) 理事会

開催日	第1回	平成31年	2月14日
	第2回	令和元年	5月22日
	第3回	令和元年	11月28日

#### (2) 評議員会

開催日	定 時	平成31年	3月 4日
-----	-----	-------	-------

### 2. 役員等に関する事項

令和元年12月末現在の役職者は以下の通り。

役 職	氏 名	就任年月日	現 職 等
理事長	千 容 子	H28. 3. 9	一般社団法人 茶道裏千家淡交会 理事長
常務理事	伊 藤 純 江	H28. 3. 9	つくばロジスティクス研究所 所長
常務理事	遠 藤 妙 子	H28. 3. 9	医療法人 明葉会 明石台こどもクリニック 理事
理 事	小 野 和 枝	H28. 3. 9	別府市教育委員会 教育委員
理 事	藤 本 和 子	H28. 3. 9	有限会社 十番地パーキング 代表取締役
理 事	潮 まどか	H30. 3.12	株式会社 イサミヤアールビー 取締役
理 事	田 中 和 美	H30. 3.12	田中税理士法人
理 事	加 藤 敬 子	H30. 3.12	医療法人 加藤歯学研究会 理事
理 事	井 上 恭 子	H30. 3.12	公益社団法人 才能教育研究会 ピアノ科指導者
理 事	佐 古 順 子	H30. 3.12	宗教法人 本経寺 役員
監 事	梅 田 源 一	H29. 3. 7	公認会計士
監 事	福 田 千鶴子	H30. 3.12	有限会社 国泰寺企画 代表取締役
評議員	高 田 テル子	H28. 3. 9	株式会社 高田地研 取締役
評議員	村 上 道 子	H28. 3. 9	株式会社 トップマネージメントコンサルタンツ 取締役
評議員	大 島 好 恵	H28. 3. 9	株式会社 両口屋是清 監査役
評議員	金 子 幸 子	H28. 3. 9	管理薬剤師
評議員	太 田 瑞穂子	H28. 3. 9	医療法人 おおた歯科・小児歯科 役員
評議員	今 千 尋	H30. 3.12	医療法人 大庚会 常任理事
評議員	石 本 陽 子	H30. 3.12	石本音楽教室
評議員	宮 脇 テル子	H30. 3.12	不二産業 株式会社 代表取締役
評議員	小 林 孝	H30. 3.12	公益財団法人 津山文化振興財団 理事
評議員	鈴 木 幸 子	H30. 3.12	鈴木書道教室 主宰
評議員	國 本 京 子	H28. 3. 9	有限会社 くにもと 代表取締役
評議員	関 実枝子	H28. 3. 9	関彰商事 株式会社 代表取締役
評議員	中 澤 千恵子	H28. 3. 9	株式会社 光明兼光本店 監査役
評議員	安 部 憲 子	H28. 3. 9	宗教法人 金光教 高須教会 役員
評議員	古 賀 康 子	H28. 3. 9	医療法人 古賀内科クリニック 理事

※全員が非常勤です

名 称	受賞者ならびに援助金贈呈先 (敬称略)	推薦クラブ
女性研究者賞	田川 美穂 赤澤 祐子	S I 名古屋 - 中 S I 大村
ドリーム賞	吉田 都	S I 小山
千嘉代子賞	明石 定子 加藤 庸子	S I 仙台 S I 愛知ガーデニア
社会ボランティア賞	石巻復興きずな新聞舎 特定非営利活動法人 夢の樹オホーツク 松嶋 瑠子 しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道 特定非営利活動法人 わたげの会 滝川手話の会 女性防災クラブ 平塚パワーズ 櫻林 いさを 認知症家族の会・青梅ネット 野村 路子 やまびこボランティア 林 健太郎 ACF日本語教室 上藤 美紀代 精神保健福祉ボランティア こすもす 点字絵本サークル 高岡外国人の子どもことばと学力を考える会(アレッセ高岡) 相生湾自然再生学習会議 路上生活者ふれあいサークルレインボー 特定非営利活動法人 子どもネットワーク可部 音訳せせらぎの会 特定非営利活動法人 要約筆記しものせき カンボジア・バンテアイスレイ小学校教育を支援する会 特定非営利活動法人 グリーンパートナーおかやま 瀧田 安代 特定非営利活動法人 子育てネットくすくす 池田 まゆみ 拡大写本うさぎ ワーキング・ウィメンズ・ヴォイス 国分アンビシャス広場委員会 岡原 直美 大井手を守る会 ツインズクラブ 河野 幸子	S I 石巻 S I 北見 S I 帯広 S I 札幌 S I 仙台 S I 滝川 S I 厚木 S I 甲府 S I 青梅 S I 埼玉 S I つくば S I 山梨 - 芙蓉 S I 山梨 - 南 S I 中央静岡 S I 富士 S I 三重 - アイリス S I 高岡 S I 明石 S I 姫路 S I 広島 S I 岩国 S I 海峡下関 S I 松江 S I 岡山 S I 鳥取 S I 善通寺 S I あいら S I 太宰府 S I 福岡 - 北 S I 福岡 - やよい S I 小林 S I 熊本 S I 久留米 - アウラ S I 串間
学生ボランティア賞	秋田県立大曲支援学校 生徒会 伊谷野 真莉愛 狛江市立狛江第三中学校 银杏募金実行委員会 山梨英和中学校・高等学校 YWCAひまわり部 滋賀県立八幡高等学校 社会福祉部 広島県立福山工業高等学校 計算技術研究部 高知大学防災すけっと隊 レモネードスタンド in ふくおか実行委員会 長崎大学 ながさき海援隊	S I 大曲 S I 前橋 S I 東京 - 狛江 S I 山梨 S I 近江八幡 S I ローズ福山 S I よさこい高知 S I 福岡 - 中央 S I 長崎
ソロプチミスト日本財団 活動資金援助	子育て応援団・きらきら☆ かもみーる(ひきこもりを考える親の会) 特定非営利活動法人 たてば クリエイティブ・レインボープロジェクト 静岡県立こども病院 わくわくぶんこ ボランティア「なずな」 がんのピアサポート 楽みかわ 潟の家を育てる会 特定非営利活動法人 フリースクール木のねっこ ハートフル実行委員会 特定非営利活動法人 チャイルドラインみやざき アサギマダラを守る会	S I 大船渡 S I 山形 S I 平塚 S I 宇都宮 S I 中央静岡 S I 豊田 S I 備前 S I いくしま S I 鹿児島 S I 宮崎 - 東諸 S I 二豊
ソロプチミスト日本財団 災害復興援助	災害支援くしるネットワーク 身延山高等学校 手話コミュニケーション部 特定非営利活動法人 子どもの保養サポート・上田 特定非営利活動法人 わたりグリーンベルトプロジェクト 福山市赤十字奉仕団	S I 釧路 S I 山梨 S I 上田 S I 奈良 - まほろば S I ローズ福山